

村上海賊は、十四世紀中ごろから瀬戸内海で活躍した一族です。後世には三島村上氏などと呼ばれ、能島、来島、因島に本拠をおいた三家からなり、連携と離反を繰り返しつつも互いに強い同族意識をもっていました。彼らは海の難所である芸予諸島で育まれた海上機動力を背景に、戦国時代になると瀬戸内海の海域を支配し、国内の軍事・政治や海運の動向をも左右しました。本展ではこうした村上海賊の中でも伊予大島と伯方島の間、狭い水路上に浮かぶ能島(愛媛県今治市)を本拠とした能島村上氏と蒲刈島とのつながりに迫ります。ぜひこの機会に日本遺産として認定された村上海賊の奥深い世界を、堪能ください。



色々威腹巻
(個人蔵・今治市村上海賊ミュージアム保管)



小早船模型
(今治市村上海賊ミュージアム蔵)

第三章 村上海賊と蒲刈島

貴重な資料の中から、村上海賊と蒲刈島の接点に迫ります。「武家万代記」には天文二十(一五五二)年、上関で関所破りをした陶氏の船を能島村上氏が報復した事件にも蒲刈島が登場しています。



村上景親肖像画
(個人蔵・今治市村上海賊ミュージアム保管)

第二章 日本最大の海賊・村上氏

戦国時代に宣教師ルイスフロイスから「日本最大の海賊」と称された村上海賊。村上海賊は能島、来島、因島の三つからなる海の領主であり、西は周防上関あたりから、東は備讃瀬戸まで広く瀬戸内の海で活躍しました。能島村上家に伝来する貴重な資料から村上海賊の歴史を紹介します。

第二章 「村上海賊の娘」

平成二十六(二〇一四)年本屋大賞を受賞した和田竜氏の小説「村上海賊の娘」に関わる資料、および同作を原作に吉田史朗氏がコミカライズを手掛けた漫画版「村上海賊の娘」作品原画もともに紹介します。



「村上海賊の娘」全13巻(小学館) ©和田竜・吉田史朗/小学館



紅地白引両上字紋織
(個人蔵・今治市村上海賊ミュージアム保管)

第四章 近世村上家と朝鮮通信使

江戸時代になると、能島村上氏は萩藩の御船手組として三田尻を拠点に活動をはじめました。村上景親の息子である村上元信は「御船手組頭」となり、参勤交代の送迎や漂流船への対応、朝鮮通信使の警固など、海に関するさまざまな仕事を担当しました。



舟戦以律抄
(個人蔵・今治市村上海賊ミュージアム保管)

交通のご案内



呉市内から電車、バス利用の場合

JR呉線で広駅または仁方駅で下車。駅前最寄りバス停留所より瀬戸内産交運のバスに乗り。下蒲刈町内「三之瀬」停留所下車。美術館まで300m。バスは上下線とも毎時1本運行しています。

広島市内から車で60分

呉市内より国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋(有料)を渡ると最初の島が下蒲刈町です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用できます。駐車場から徒歩260m。

バスに関するお問い合わせ
瀬戸内産交株式会社 TEL 0823-70-7051

関連イベント

■スペシャルギャラリートーク

今治市村上海賊ミュージアム学芸員による展示解説

申込不要

日時: 9月2日[土] 10時20分~11時
講師: 松花菜摘氏(今治市村上海賊ミュージアム学芸員)
会場: 展示室内
参加費: 無料(入館料が必要)
※10時からの開会式典から参加の場合は入館料が無料でご参加いただけます。

■ワークショップ 海色のフォトフレームをつくろう

ダンボールにいろいろな素材をつけてオリジナルのフォトフレームをつくってみませんか。

申込不要

日時: 9月9日[土]、10日[日]
【午前の部】10時~12時【午後の部】13時~15時
対象: どなたでも(小学生以下は保護者同伴をお願いします)
会場: 当館1階ホール
参加費: 無料(入館料が必要)
※作業時間は20分~30分程度です。

■試着体験 陣羽織を着てみよう

村上海賊の陣羽織をイメージして制作された衣装を着て親子で記念撮影ができます。

日時: 9月23日[土・祝]、24日[日]
10月7日[土]、8日[日]、9日[月・祝]

受付時間: 9時~16時30分 参加費: 無料
会場: 当館1階ホール (入館料が必要)

申込不要

■講演会「海の領主多賀谷氏と村上海賊」

安芸国蒲刈島を拠点に水軍活動をおこなった海の領主多賀谷氏や、日本最大の海賊と呼ばれた村上海賊。中世の瀬戸内海で活躍した人々の姿に迫ります。

日時: 9月30日[土] 13時30分~15時
定員: 30名
会場: 当館1階ホール
講師: 山内譲氏(元松山大学教授) 参加費: 無料(入館料が必要)

事前申込・先着順

講演会の参加申込方法

参加ご希望の方は、氏名(ふりがな)、年齢、郵便番号、住所、電話番号(昼間に連絡がとれる番号)をご記入の上メール、またはFAX、はがきでお申し込みください。

申込締め切り日: 9月25日[月]必着

【メール】 shunran@shimokamagari.jp
【FAX】 0823-70-8022
【はがき】 〒737-0301
広島県呉市下蒲刈町三之瀬200-1
蘭島閣美術館 講演会係